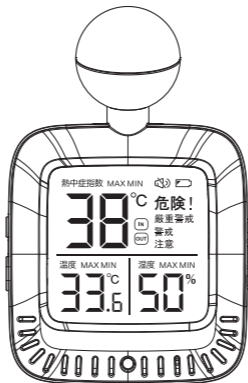


# 黒球式 熱中症指数計



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に本説明書を必ずお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
お読みになられたあとも、いつでも見られるよう大切に保管してください。

## 目 次

目次	1
安全上のご注意	1
製品についてのお願い	2
測定結果についてのご注意	2
各部の名称	3
電池交換	3
熱中症の警告表示について	4
ご使用方法	5
メモリー機能について	5
熱中症注意機能(WBGT)と室温、湿度の関係	6
熱中症について	7
熱中症予防のための日常生活における水分補給	8
製品仕様	8
故障かな?と思ったら	9
無料修理規定	10
保証書	11

## 安全上のご注意

### 警告

この内容を守らないと人が死亡または重傷を負う危険性があります。

- 絶対に分解・修理・改造をしない。発火・感電・けがの原因になります。
- 電池や製品を乳幼児の手の届く場所に置かない。
- 電池は火中に投じない。破裂するおそれがあります。
- 電池の極性の向きを正しく入れる。間違えると液漏れや破損する原因となります。
- 通気口の穴にピンや異物などを入れない。発火・感電・けがの原因になります。

### 注意

この内容を守らないと損害を負う危険または物的損害が発生するおそれがあります。

#### <取り扱いについて>

- 落としたり、ぶつかけたりなど強い衝撃を与えない。
- 防水・防滴・防塵構造ではないため、雨の日や水のかかる場所、湿気の多い場所、ほこりの多い場所での保管・使用しない。故障の原因になります。
- 高温の場所に放置しない。
- 本体を直接火に当てたり、火の近くに置いたりしない。
- 溶剤や薬液などをつけたり、かけたりしない。本体が変形し、故障の原因になります。

- カラピナ・バンドを取り付けて使用する場合は強く引っ張ったり振り回したりしない。故障やけがの原因になります。
- 三脚などに取り付ける場合は、十分な強度のあるものにしっかりと固定する。転倒して故障やけがの原因になります。
- 本製品を廃棄する際は、電池を取り外しお住いの地方自治体のルールに従ってください。

#### <保管について>

- 高温になる場所や湿気の多い・水のかかる場所、油・ホコリが多い場所に置かないでください。故障のおそれがあります。

#### <お手入れについて>

- 本体の汚れは水を含ませてかたく絞った柔らかいふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をご使用ください。シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコール・漂白剤などは変色、変形、破損のおそれがあるので使用しないでください。

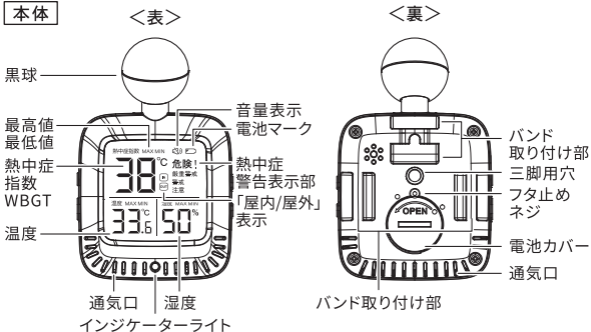
## 製品についてのお願ひ

- 製品内部に温度と湿度を測定するセンサーがあるため、設置直後は正しく測定できない場合があります。設置後、約30分経過してから読み取ってください。また温度差の大きい場所に移動させた場合も約30分経過してから読み取ってください。
  - 本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ※本製品は家庭用です。業務用としてのご使用はおすすめできません。

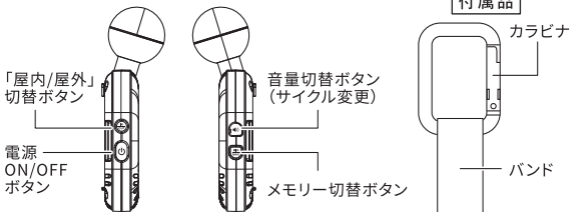
## 測定結果についてのご注意

- 地面に直接本体を置いたり、地面の近くに設置したりした場合は正しく測定できません。三脚などに取り付けるか、付属のカラピナ・バンドを使用し、地面から0.9～1.1m程度離れた位置に設置してください。
- 必ず黒球が本体の上側に位置するようにして使用してください。正確に測定するため、本体を横にしたり、逆さまにしたりして使用しないでください。
- 黒球や通気口付近に手が触れた状態で使用しないでください。手の温度の影響で正しく測定できません。
- 測定場所に応じて「屋内/屋外」切替ボタンでモードを切り替えてご使用ください。
- 屋外（日射時）では、黒球が陰に隠れないようご注意ください。黒球の温度が下がると正確に測定できません。

## 本体




## 付属品

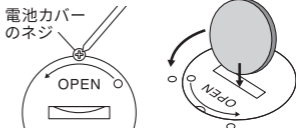


## 電池交換

※使用電池:リチウム電池CR2032×1個

電池容量が少なくなってくると、表示部に「」が表示されます。以下の手順で新しい電池に交換してください。

1. 本体裏面の電池カバーのネジをプラスドライバーで回し開けます。
2. 本体裏面の電池カバーの溝にコインなどを差し込み、矢印の方向へ回す。  
※溝をつぶさないようご注意ください。



### 3. 古い電池を取り出し、新しい電池の極性(⊕・⊖)を正しく入れる。

- ※取り出しにくい場合は、マイナスドライバーなど先の細いものを使用して取り出してください。
- ※電池の極性を間違えると液漏れ等が発生するおそれがありますのでご注意ください。
- ※電池は⊕側を上にして、端子を上から潰さないよう、横から当てるようにして入れてください。部品が損傷し故障の原因になります。
- ※電池を入れると「ピ」と鳴り、全ての表示が出た後、WBGT、温度、湿度が表示されます。

### 4. 電池カバーの○マークを、本体の○マークに合わせてセットし、コイン等で本体の○マークまで回して閉じる。

- ※電池カバーは確実に閉じてください。



### 5. 本体裏面の電池カバーのネジをプラスドライバーで回し閉じます。

## 電池について

- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 万一飲み込むと電気分解反応により消化器が損傷するため非常に危険です。絶対に飲み込まないよう、乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性(⊕・⊖)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長時間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。

## 熱中症の警告表示について

WBGT値が21℃以上になると、熱中症の危険度を警告表示と警告アラーム及びインジケータライトでお知らせします。

※その時の危険度によって以下のように鳴り方とライトの点灯が変わり、10分ごとにお知らせします。  
※ライトは赤く光ります。

熱中症警告機能(WBGT参考)を確認する 4段階で表示しています。

WBGT	熱中症警告表示部	警告アラームの鳴り方とライト
危険 (31℃以上)	<b>危険!</b>	ピピピピ 1秒間に4回点滅
嚴重警戒 (28℃以上31℃未満)	<b>嚴重警戒</b>	ピピピ 1秒間に3回点滅
警戒 (25℃以上28℃未満)	<b>警戒</b>	ピピ 点灯せず
注意 (21℃以上25℃未満)	<b>注意</b>	ピ 点灯せず

- 本製品は熱中症が発生しやすい注意環境を自動でお知らせする温湿度計です。環境を改善することで健康管理にお役立てください。

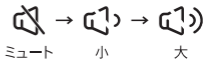
本製品は熱中症の予防・防止はできません。熱中症対策の目安としてお使いください。

## ご使用方法

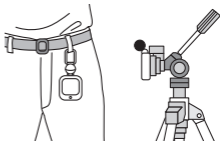
1. 電源ボタンを3秒以上長押しすると「ピ」と鳴り、全画面表示されます。  
1秒後通常表示画面に戻ります。

2. 測定場所に合わせて屋内または屋外を設定する。  
「屋内/屋外」切替ボタンを押してINまたはOUTを表示させる。

3. 警告アラームの音量を調整する。  
音量切替ボタンを押して、  
ミュート→小→大の3段階切替



4. 測定場所に設置する  
付属のカラビナ・バンドでベルトなどに  
取り付けるか、三脚などを使用して  
設置してください。



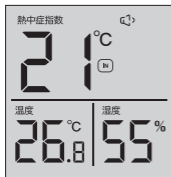
5. 電源を切る  
電源ボタンを3秒以上長押しすると  
電源が切れます。

## メモリー機能について

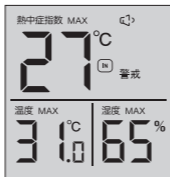
本製品は電池を入れてから、またはメモリークリアをしてから、WBGT温度/最高・最低温湿度を記録する機能を備えております。メモリー表示切替ボタンを押すごとに、最高温湿度→最低温湿度→現在温湿度を順番に表示します。

※メモリー表示切替ボタンを長押しすることで記録が消去されます。

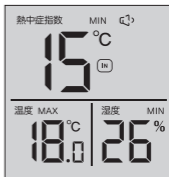
※最高温湿度→最低温湿度表示後、約5秒で現在温湿度表示に戻ります。



現在温湿度



最高温湿度



最低温湿度

## 熱中症注意機能(WBGT参考)と室温、湿度の関係

WBGT (Wet-bulb globe temperature, 湿球黒球温度)は、熱中症を予防することを目的とした指標です。単位は摂氏度(°C)で示されますが、その値は温度とは異なります。

WBGTは人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標です。

本製品では室温、相対湿度および湿球温度(換算値)から熱中症になりやすい屋外環境の注意レベルを計算し、4段階で表示しています。

**本製品ではWBGTを参考に、よりお客様の健康に配慮した注意レベルをお知らせします。**

WBGT	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 (31°C以上)	すべての生活活動で起こる危険性	高齢者においては安静状態でも熱中症になりやすい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
嚴重警戒 (28°C以上31°C未満)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25°C以上28°C未満)	中等度以上の生活活動で起こる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意 (21°C以上25°C未満)	強い生活活動で起こる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には熱中症になりやすい。

## 熱中症について

地球温暖化や都市部のヒートアイランド現象による高温化によって、熱中症予防対策は夏季における健康問題として重要な課題となっています。熱中症はスポーツ活動や労働作業時だけでなく、日常の生活活動時にも多く発生しています。

### 熱中症に特に注意する人

- 幼児・学童は体温調節機能が未発達であり、保護者の対応が不適切になると発症しやすいです。
- 65歳以上の高齢者、特に75歳以上の後期高齢者は発汗機能や口渇感等、体温調節機能が低下します。このために熱中症を発症しやすいです。
- 肥満者は、より体温が上昇しやすい傾向にあるため、熱中症を発症しやすいです。
- 仕事や運動(スポーツ)に無理をしすぎる人、頑張りすぎる人は熱中症を発症しやすいです。
- 基礎疾患(高血圧、心疾患、慢性肺疾患、肝臓病、腎臓病、内分泌疾患など)のある人、寝たきりの人は発症しやすいです。また、熱中症の発症を助長する以下のような薬を服用している人も発症しやすいです。
- 発熱、下痢、二日酔い、睡眠不足等、体調不良の場合は発症しやすいです。

## 熱中症予防のための日常生活における水分補給

### ●日常生活における補給

日常生活における水分補給では基本的に、不感蒸泄や発汗による水分の損失に対する補給が必要です。睡眠時、入浴時にも発汗します。就寝前、起床時、入浴前後にコップ一杯（約200ml）の水分を補給する必要があります。日中はコップ半分程度の水分を定期的に（1時間に1回程度）補給しましょう。のどの渇きを感じる前に水分補給を心掛けましょう。特に高齢者は口渇感等の感覚が衰えており、十分に注意する必要があります。

### ●運動時や作業時の補給

運動時や作業時の水分の補給量は体重減少量の7～8割程度が目安となります。体重の2%以上の脱水を起こさないよう注意しましょう。大量に発汗する運動時や作業時には水分と同時に塩分補給が重要です。0.2%程度の塩分を含む飲料を補給するよう心掛けましょう。

### ●飲酒時の補給

アルコールは利尿作用が強く、飲酒量以上の水分を排泄するので、飲酒後は、水分を十分に補給しましょう。

### ●空調装置使用時の補給

室内は空気が乾燥することから、気がつかないうちに脱水が生じるので、こまめに水分を補給しましょう。


(参考)日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針 Ver.4」(2022)より

## 製品仕様

商 品 名	黒球式熱中症指数計
型 番 / 品 番	TEM-K2604A-W / 08-3342
温度表示範囲	-9.9～60℃
温度測定精度	0.0～50℃ ±0.5℃ その他±1.0℃
湿度表示範囲	1～99%
湿度測定精度	40%～70% ±5% その他±8%
WBGT温度表示範囲	0～50℃
WBGT温度表示精度	±2℃
外 形 寸 法	(約)幅69×高さ109×奥行34mm
質 量	約60g (電池含まず)
使 用 電 源	DC3V リチウム電池 CR2032×1個
電 池 寿 命	約8か月 ※警告アラームやライト点灯回数により寿命は短くなります。
測 定 間 隔	約20秒 警告アラーム 大/小/無音
付 属 品	カラビナ、バンド、動作確認用電池×1個、保証書付取扱説明書

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがございます。

## 故障かな?と思ったら

- 表示部に何も表示しない、または表示が薄い  
⇒電池がセットされているか、電池が消耗していないか、電池の極性(⊕・⊖)が正しいか確認してください。
- 測定結果が正しくない  
⇒本体背面にホコリ等が付着していないか確認してください。  
⇒「製品についてのお願い(P2)」を確認してください。  
⇒初めてご使用になるときや場所を移動した場合は、数値が安定するまで時間がかかる場合があります。周囲温度になじませてから数値を確認してください。  
(急激な変化の場合は更に時間がかかることがあります)
- 電池マーク「」が表示された  
⇒電池が消耗しています。新しい電池に交換してください。
- 警告アラームが鳴らない  
⇒WBGTが21.0℃未満の場合は警告アラームは鳴りません。  
⇒アラームの音量を確認してください。
- 警告表示が何も出ない  
⇒WBGTが21.0℃未満の場合は警告表示は何も出ません。
- 冬場で温度や湿度が低いのに、熱中症警告表示が出ている  
⇒熱中症警告表示は、温度と湿度の関係(WBGT)で自動で切り替わります。  
温度・湿度が低くてもWBGTが21.0℃以上になると熱中症警告表示が表示されます。
- 電池の消耗が早い  
⇒警告アラームが鳴る回数が多い場合などは、通常より電池の消耗が早くなる場合があります。

### 測定値が表示範囲外の場合

- 温度が-9.9℃未満の場合「LO」と点滅表示、60℃を超えると「HI」と点滅表示される。
- 湿度が1%未満の場合「LO」と点滅表示、99.9%を超えると「HI」と点滅表示される。
- WBGTが0.0℃未満の場合は「LO」と点滅表示され、50℃を超えると「HI」と点滅表示される。

# 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
  - 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
  - お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
  - 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
  - 本書のご提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収書でも未記入事項の代用となります)
  - 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
  - 一般家庭用以外(例:業務用、または業務に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

**OHM** 株式会社 オーム電機  
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8  
<https://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は **修理ご相談センター**へ

電話受付 **048-992-3970** 平日 9:00~17:00  
土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは  
**0120-963-006 048-992-2735**

電話受付 平日 9:00~17:00  
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

# 保証書

## 持込修理

商品名	黒球式熱中症指数計			★お買い上げ日 年 月 日	
型番	TEM-K2604A-W	品番	08-3342	保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	★ <small>ふりがな</small> お名前 様				
	★ご住所 〒 -  ★電話 ( )				
販売店	★住所 店名          (印)  ★電話 ( )				

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行してる者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますのでご了承ください。